

■大江卓 社会運動家。維新直後に穠多非人廃止を訴え、晩年は未解放部落の融和事業に専念した。

おおえたく

・ ・ ・ ・ ・ 1847 = 土佐幡多郡宿毛に生まれる。

ペリー来航・1853 = 6歳 :

松下村塾・・1856 = 9歳 :

桜田門外変・1860 = 13歳 :

維新の志士の間で早くからいわゆる“いごっそう”ぶりが知られた。

薩摩藩士密航1865 = 18歳 :

大政奉還・・1867 = 20歳 : {陸援隊}に入って倒幕運動に取り組み、坂本竜馬の仇討ちで陸奥宗光とともに{天満屋}に斬り込みをかけた後、そのまま紀州屋敷に居候、

明治維新・・1868 = 21歳 : 伊藤博文の推挙により兵庫県判事試補となるが、

戊辰戦争終・1869 = 22歳 : 藩庁の命令で、退官して帰郷、謹慎を命じられる。

廃藩置県・・1871 = 24歳 : \*再び東上し、“穠多非人廃止建白書”を民部大輔大木喬任に提出。

学問のすすめ1872 = 25歳 : 神奈川県権令となり、外務卿副島種臣の命で、横浜に寄港したペルー国汽船の中国人苦力虐待問題の裁判長となり、奴隷売買は人道に反すと判決して苦力231名全員を本国に送還させた<マリア・ルース号事件>。

明治6年政変 1873 = 26歳 :

佐賀の乱・・1874 = 27歳 : 大蔵省に出仕したが

初の民間工場1875 = 28歳 : 辞職。

西南戦争・・1877 = 30歳 : \*土佐立志社の一員として西南戦争に呼応しようとし、林有造らとともに捕らえられ禁錮10年の刑となり、

明治14年政変1881 = 34歳 :

岩倉具視没・1883 = 36歳 :

秩父事件・・1884 = 37歳 : 出獄。

国民之友始・1887 = 40歳 : 大同団結運動に参加、

帝国憲法発布1889 = 42歳 :

帝国議会始・1890 = 43歳 : 立憲自由党創立に参画して代議士に当選するが、

大本教・・・1892 = 45歳 : 次の選挙に落選して政界を退き、実業界に転ず。

日清戦争始・1894 = 47歳 :

日清戦争終・1895 = 48歳 :

東京株式取引所会頭、京釜鉄道株式会社重役などを務め、

田中正造直訴1901 = 54歳 :

日露戦争終・1905 = 58歳 :

政界との結びつきを持つ実業家として、帝国主義政策の推進に関与したが、

伊藤博文暗殺1909 = 62歳 : 実業界を退き、

韓国併合・・1910 = 63歳 :

明治天皇没・1912 = 65歳 :

大正政変・・1913 = 66歳 : 内田良平ら大陸強硬派による{対支研究会}結成に参加後は政治からも離れ、

第一次大戦始1914 = 67歳 : \*僧籍に入り天也と号すると、帝国公道会を創立し、以後、未解放部落の融和事業に専念して、

ベル仁条約・1919 = 72歳 :

原敬首相暗殺1921 = 74歳 : 没した。